

H30年度 富山県U-15リーグ戦～夏秋プレ大会～の開催について(案)

一財) 富山県バスケットボール協会 理事
富山県中体連バスケットボール専門部 委員長
南砺市立福光中学校 堀内 隆志
一財) 富山県バスケットボール協会 U-15 カテゴリー部会長
射水市立大門中学校 平田 哲弘
富山県 U-15 リーグ戦全体責任者
射水市立小杉中学校 田畑 悟

実施方針

- (1) プレ大会として、総当たりリーグ戦方式1回(1チーム8試合程度)を開催する。
- (2) TOPリーグ、2ndリーグ、3rdリーグの3部構成とする。
※参加申込みに希望リーグを記入するが、最終的には事務局(富山県協会含む)一任とする。
<選定規準(あくまでも原則)>
①申込時の希望、②ミニバス等の過去の実績、③上級生の実績 など総合的に判断。
- (3) 各リーグのチーム数は、9チームリーグを基本とし、参加チーム数に応じて、5、8、9チームリーグを構成する。
※5チームリーグ(4試合)、8チームリーグ(7試合)、9チームリーグ(8試合)。
- (4) 実施日は、4日間の中心日①～④に実施とするが、各リーグの都合で変更してもよい。
<実施予定日> ① 8月18日(土) 又は 8月19日(日) ※どちらか1日
② 9月30日(日)
③ 10月 8日(月) ※体育の日
④ 11月17日(土)
予備日: 10月27日(土)
※できるだけ土日開催ではなく、土曜又は日曜の開催とする。
- (5) 試合会場は、各リーグで準備する。
※事務局で公共体育館を各リーグ1～2回程度確保する予定。使用料は、リーグの全体会計で補填する。
※会場が遠方ばかりのチームが出ないように、会場を均等に分散する(地域の偏りが無い)など、可能な限り各リーグで配慮する。
- (6) 試合順(TO、審判含む)は、事務局からの対戦表を基に作成するが、各リーグで変更してもよい。
※(5)と同様に配慮する。
- (7) 参加費は、9チームリーグは 円、8チームリーグは 円、5チームリーグは 円とする。
※公共体育館がどの程度使用できるか分からないので、参加費を高めに設定し、残高を返金予定。
※最終的には、9チームリーグで6,000～8,000円程度で調整中。
- (8) 審判は原則、帯同審判とする。
※審判員は、必ずレフリースタッフを着用し、ライセンスバッジ(保有の場合のみ)を付ける。
- (9) 参加資格 ①U15の選手(中1～3) ※北信越大会等後の引退した選手等も参加可能。
②中学校チーム、クラブチーム、ユースチーム(グラウジーズユース)等全て参加可能。
③同一チームからの複数チームの参加も可能。 ※参加料、帯同審判はチーム数分が必要。
④チームに1名以上、コーチライセンス又は審判ライセンスを保有(今年度取得予定)する。
※ライセンスの級の指定はなし。
※プレ大会の特別処置として、両方のライセンス保有がないチームでも、3rdリーグの参加のみ認めるなどを検討中。(未定)
- (10) 必ずユニフォームを着用する。ただし、16人以降の選手は、ナンバリングシャツでの出場を認める。
- (11) 参加チームで支え合ってリーグ運営を行う。
※各チームで、①リーグ主任(事務局より指定)、②会計担当者(原則、砺波地区)、③記録担当者、④総務担当者のいずれかの役割を担い、全チームで協力してリーグ運営を行う。

備考: リーグ戦は、次年度(H31年度: 仮称)から完全実施です。

JBAでは、リーグ戦の年間目標試合数は、15～20試合である。

※H30年度富山県U-15リーグ戦～夏秋プレ大会～の質問、問合せ等については、射水市立大門中学校平田まで連絡ください。 E-mail hirata-tetsuhiro@tym.ed.jp